



条南小学校だより 1月号

校 訓「豊かな心 生きる力」

教育目標「豊かな心をもち、主体的にたくましく生きる児童の育成」

令和8年1月7日 条南小学校

「“いい風”をつくろう」

校 長 浮田 いづみ

“いい風”とはどういう意味だと思いますか。“風”とは、その場にいる人がつくり出すもので、例えば、その場で使われる言葉やその場にいる人の表情、その場の雰囲気や空気感などのことです。話し言葉や雰囲気が温かであったり、やる気があつて活気にあふれている様子であつたり、お互いに助け合つたりしているときに、「“いい風”が吹いている」「“いい風”をつくっている」と表現します。

令和8年のスタートである3学期の始業式で、子供たちに「“いい風”をつくろう」と投げかけました。

1年生は、「おはようございます。」「こんにちは。」のあいさつがとても上手です。

2年生は、手をぴんと挙げて自分の考えを発表する子がいっぱいいます。

3年生は、活発な子が多く、やるとなった時のエネルギーがあります。

4年生は、自分の思いや振り返りを用紙いっぱいに文章でしっかりと書くのが得意です。

5年生は、自分で決めたことにこつこつと粘り強く取り組む子が多いです。

6年生は、やはり視野が広く学校全体や下学年のことを考えう心が育っています。

学年をみてもカラーがあるように、子供たちは一人一人違ったよさをもっています。そのよさを一人一人が發揮しながら、学級からそして学年へ、さらに学校全体へと“いい風”を吹かせていってほしいと話しました。

子供は、たくさん失敗もします。けれども周りにいる私たち大人は、子供たちががんばっている姿を見逃さず、「“いい風”をつくっているね。」と声をかけていきたいのです。

ご家庭と学校や地域が共に手を携え、子供の成長を見守ることができる条南小学校です。本年もどうぞ子供たち、本校へのご理解とご協力のほど心よりお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月の生活目標

学校中にあいさつを広めよう。

※廊下で出会う友達や教室に入るときなど、学校中にあいさつが広がることを期待して取り組んでいきます。クラスごとに作戦を立てます。

1月の学習目標

自分の考えと比べて聞こう。

※友達の考えをうなづくなどの反応をしながら聞くことで、自分の考えも深まります。また、共感的な人間関係や安心できる学習集団を築くことがねらいでもあります。

書き初め

始業式の後、全クラスで書初め大会を開きました。集中して書く姿や貼り出された作品の中に、子供たちの新年への意気込みを感じました。力作ぞろいです。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、きっとご家庭で今年の抱負を語ったりすぐに実践したりしたのでしょう。子供たちの意欲を大切にし、さらに伸ばしていきたいと思います。



展示は、totoru でお知らせしたとおり
8日（木）15：00～17：00まで
となっています。
ぜひ、ご来校ください。

2026

